

国民に寄り添う暖かな光 —国の土台創りに邁進する人々— ～第35回人事院総裁賞～

令和5年2月27日、第35回を迎えた「人事院総裁賞」授与式が東京都内で開催され、個人1名及び職域4グループが人事院総裁賞を受賞しました。

本号では、今回の人事院総裁賞を特集し、受賞した方々の声、選考委員会委員からの寄稿、選考委員会における審議の様などを御紹介します。

個人部門

- ◆ こばやし まさのり 小林 正典（林野庁 近畿中国森林管理局 計画保全部 保全課 保護係長）

職域部門

- ◆ デジタル庁 国民向けサービスグループ VRSチーム
- ◆ 法務省 広島刑務所 尾道刑務支所 あり い こうがいとまりこみさぎょうじょう 有井構外泊込作業場
- ◆ 農林水産省 農産局 園芸作物課 か 花き振興グループ
- ◆ 気象庁 大気海洋部 業務課 父島気象観測所



人事院総裁賞授与式における 川本裕子人事院総裁挨拶（要旨）

今回受賞された皆様は、各府省等から推薦された多くの候補の中から、各界有識者の方々から成る選考委員会において、国民としての視点や御専門の知見を踏まえた選考委員の皆様の御議論を経て選ばれた方々です。

受賞者の皆様は、不断の努力を長年重ねられ、行政サービスの向上、国民生活や国益の向上、国民の生命・財産の保護の職務に全力で取り組んでこられました。

これまで皆様が示してこられた、職務に対する強靱な使命感、職務に邁進される姿勢は、国民全体の奉仕者としての公務員に最も要求されているものであり、また、そのような姿勢が、国民の公務に対する信頼にもつながっていると思います。

今回受賞された皆様におかれましては、今後とも御健勝にて、それぞれの分野において御活躍されることを心からお祈り申し上げます。